

Zoom
開催

2020年度 **オンライン**文化講演会

未来をともに 生きるためのSDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



最近、**SDGs**ってよく聞くけどなんのこと?

いま話題の**SDGs**を講師のやさしい解説で考えてみましょう!

参加者募集!

参加無料
事前申込が必要です

講師：石井雅章

神田外語大学言語メディア教育研究センター長・准教授
持続可能な社会システムづくりが専門。前任校での「休耕地活用プロジェクト」は、経済産業省「社会人基礎力を育成する授業30選」に採択されています。

日時：2021年3月6日(土)午後2時～4時

Wi-Fiに接続するなど通信制限なしでZoomを使用できる方

申込締め切り：2月26日(金)まで

申込方法：裏面参照

Narashino International Association

習志野市
国際交流協会



TEL/FAX 047-452-2650
Eメール nia@jcom.zaq.ne.jp

～講師プロフィール～

石井 雅章 (いしいまさあき)

1972年東京生まれ。千葉大学大学院社会文化科学研究科都市研究専攻卒業。博士(学術)。2006年城西大学現代政策学部専任講師、2010年同准教授、2014年神田外語大学准教授、2017年4月より同大学言語メディア教育研究センター(LMLRC)センター長。

専門は環境社会学で、主な研究テーマは「企業による環境問題への取り組み」「SDGsと自治体総合計画の接合」など、持続可能な社会システムづくりに関すること。一方で、ICTやデータを活用した学習環境づくりにも取り組む。

主な著書・論文に『環境事典』(旬報社、「企業と環境」分野の100語担当)、「地域に分け入る、休耕地活用プロジェクト」『環境会議』(2017年秋号)、「2030アジェンダ・SDGsを理解し、自分事化するためのワークショップの実践6つの事例と自分事化のフェーズ」(武蔵野大学環境研究所、2019)がある。

城西大学在職中の2008年から、大学周辺の休耕地を地域資源として活用するしくみづくりを目的とした「休耕地活用プロジェクト」に取り組み、経済産業省「社会人基礎力を育成する授業30選」(2014年3月)に採択。

分野や立場が異なる研究者・自治体職員・NGO/NPOスタッフ等で構成する越境的実践研究集団「未来の学びと持続可能な開発・発展研究会(みがくSD研)」では、市民や自治体、企業向けに様々なSDGsワークショップを開発・実践し、SDGsの「自分ごと化」のための活動に取り組んでいる。

主な委員として、埼玉県鶴ヶ島市まちづくり審議会会長、同まち・ひと・しごと創生推進審議会会長、環境省「持続可能な開発目標(SDGs)を活用した地域の環境課題と社会課題を同時解決するための民間活動支援事業」関東ブロック・アドバイザー委員、市原市地球温暖化対策地域協議会委員など。

【イベント関連リンク】

https://researchmap.jp/_mishii/

<https://terakoya.asahi.com/article/13242700>

<https://www.manavi.zoshindo.co.jp/ishii-sensei-week1/>



～申込方法～

以下の内容を明記して、nia@jcom.zaq.ne.jpにメールしてください

氏名 (ふりがな)

電話番号

メールアドレス

(こちらのアドレスに参加のためのID等を送付します)

使用する端末 (パソコン・タブレット・スマートフォンなど)

居住地 ※町名まで